

測量士補 本科

2023カリキュラム

基本講義

近年の測量技術の大幅な進歩により、従来の試験範囲に加えて最新の知識が求められるようになってきています。そのような中で合格ラインをクリアするためには、基本的な問題や容易に正解できる問題を確実に得点にしていかなければなりません。

本講座では測量に必要な数学を始めとした基本的知識はもちろんのこと、最新の「公共測量一作業規程の準則」に則した講義を行い、新傾向にも対応できる知識の修得をめざします。

また、各科目のまとめとして過去問を題材にその解答プロセスを詳しく解説し、インプットした知識を活用する方法も伝授します。

● 講義時間 10:30~16:30 (休憩1時間を含む)

《カリキュラム》

		10:30~13:00	14:00~16:30
1	2022年 11月20日 (日)	ガイダンス/測量概論①	測量概論②
2	11月27日 (日)	測量士補試験の数学①	多角測量①
3	12月11日 (日)	測量士補試験の数学②	多角測量②
4	12月18日 (日)	測量士補試験の数学③	多角測量③
5	12月25日 (日)	多角測量④/GNSS測量①	GNSS測量②
6	2023年 1月15日 (日)	水準測量①	水準測量②
7	1月22日 (日)	地形測量①	地形測量②
8	1月29日 (日)	写真測量①	写真測量②
9	2月12日 (日)	地図編集①	地図編集②
10	2月19日 (日)	応用測量①	応用測量②
11	3月 5日 (日)	測量に関する法規	作業規程の準則①
12	3月12日 (日)	作業規程の準則②	作業規程の準則③

※日程及び内容・実施時間等変更となる場合がございます。あらかじめご了承ください。

□ 測量士補 本科2023 基本講義使用テキスト

- 鉄則! 測量士補 合格ノート (1冊)
- 鉄則! 測量士補 過去問アタック (1冊)
- 明快! よくわかる数学
- 作業規程の準則 徹底マスターノート
- 令和4年 測量士補 本試験問題と詳細解説



本試験対策答練

本答練の目的は

1. インプットした知識が確実に理解できているかどうかの確認
2. 弱点の補強
3. 試験に慣れること

まず、全4回の科目別答練で知識の確認と整理を行い、解答に必要な応用力を養成します。弱点分野の発見にも役立ち、各自の復習項目が明確になります。さらに本試験と同一形式の公開模試を2日間で実施します。時間配分を含めた試験感覚の体得にシミュレーション効果は絶大です。

《カリキュラム》 ● 科目別答練 第1回~第4回 試験時間 10:45~12:45
解説講義 13:30~15:30

★公開模試 I・II 試験時間 13:30~16:30

※公開模試に解説講義はございません。試験終了後に解説書をお渡しいたします。

回	日程	講義内容	問題数
1	2023年 3月26日 (日)	測量に関する法規・数学・多角測量	20問
2	4月 2日 (日)	汎地球測位システム (GNSS) 測量・水準測量	20問
3	4月 9日 (日)	地形測量・写真測量	20問
4	4月16日 (日)	地図編集・応用測量	20問
★	4月23日 (日)	公開模試 I (本試験形式)	28問
★	4月30日 (日)	公開模試 II (本試験形式)	28問

※日程及び内容・実施時間等変更となる場合がございます。

※第1回~第4回は科目別で各回20問出題、公開模試は各28問出題いたします。



担当講師 **黒杉 茂**
(測量士・本学院専任講師)

測量士補試験は数学の知識が必要とされるため、これに苦手意識を持ってチャレンジをためらわれている方もいるかもしれません。本講座では初めて学習される方を対象に数学の基礎的な事柄や考え方から一歩ずつわかりやすく解説します。数学に不安を感じている方も安心して講義に参加してください。

試験の出題範囲を中心に効率よく学習すれば短期合格は可能です。皆さんが必ず目標を達成されるために私も全力で指導いたします。